

日本弁理士会の 相談事業・人材育成事業

平成26年5月30日
日本弁理士会

1

© Japan Patent Attorneys Association

目次

1. 相談事業

(1) 相談の種類

- ① 知財総合支援窓口への協力(常駐弁理士)
- ② 常設特許相談
- ③ 中小企業関係団体等の知財相談への
弁理士派遣

(2) 知財総合支援窓口と常設特許相談の内訳

2. 中小企業支援人材の育成

3. その他の中小企業・地域知財支援

2

© Japan Patent Attorneys Association

1. 相談事業

(1) 相談の種類

① 知財総合支援窓口への協力(常駐弁理士)

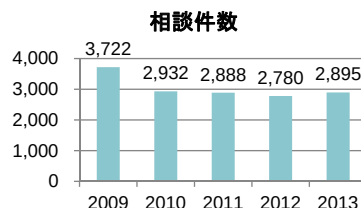
特許庁の要請により、本年4月から全窓口に常駐弁理士を延べ188人配置。

※平成23年の窓口開始時より窓口の相談者として弁理士を派遣。

② 常設特許相談

全国15か所(札幌、仙台、金沢、東京、名古屋、大阪、広島、徳島、高松、愛媛(3か所)、松山、高知、福岡)で開設。来会及び電話による対応。無料。

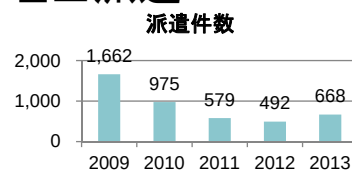
件数は、年平均で約3000件。



③ 中小企業関係団体等の知財相談への弁理士派遣

地方自治体、商工会議所、中小企業基盤整備機構、

発明協会等の要請により派遣。



3

1. 相談事業

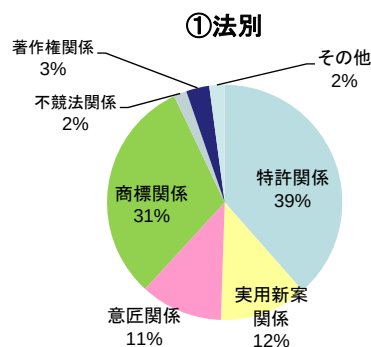
(2) 知財総合支援窓口と常設特許相談の内訳①

上下の表を比較すると、①法別に大きな違いは見られないが、②相談内容をみると、相談の質に大きな違いがみられる。

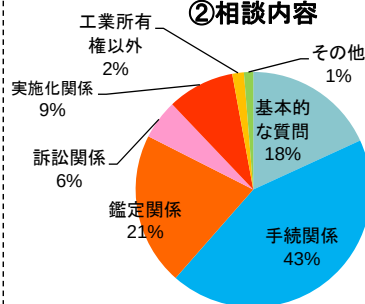
知財総合支援窓口

常駐弁理士からの報告書
(2014年4月1日～5月20日)に基づき作成

- 実施回数: 147回
- 合計相談件数: 284件
- 一回あたりの相談件数(平均値): 約1.9件



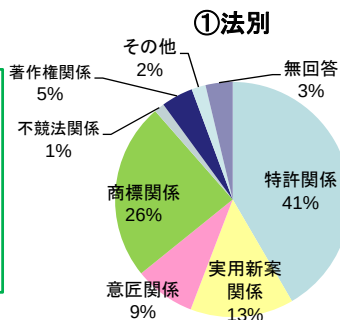
②相談内容



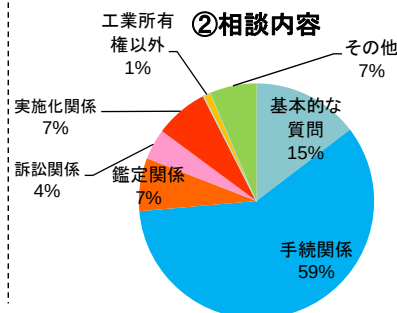
常設特許相談

弁理士からの報告書
(2009年4月1日～2014年3月31日)に基づき作成

- 実施回数: 約9,200回
- 合計相談件数: 15,217件
- 一回あたりの相談件数(平均値): 約1.7件



②相談内容



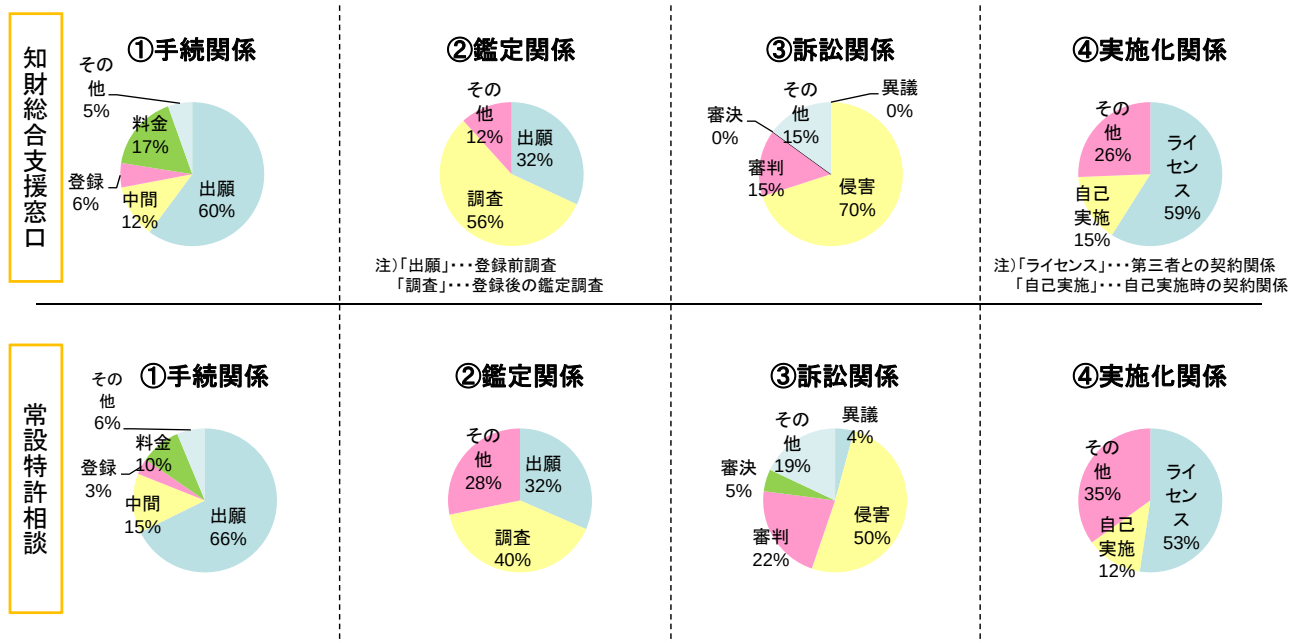
4

1. 相談事業

(2) 知財総合支援窓口と常設特許相談の内訳②

■前頁の「②相談内容」の更なる内訳は以下のとおり。

■上下の表を比較すると、②鑑定関係の「調査」の割合と、③訴訟関係の「侵害」の割合が知財総合支援窓口の方が大きい。



5

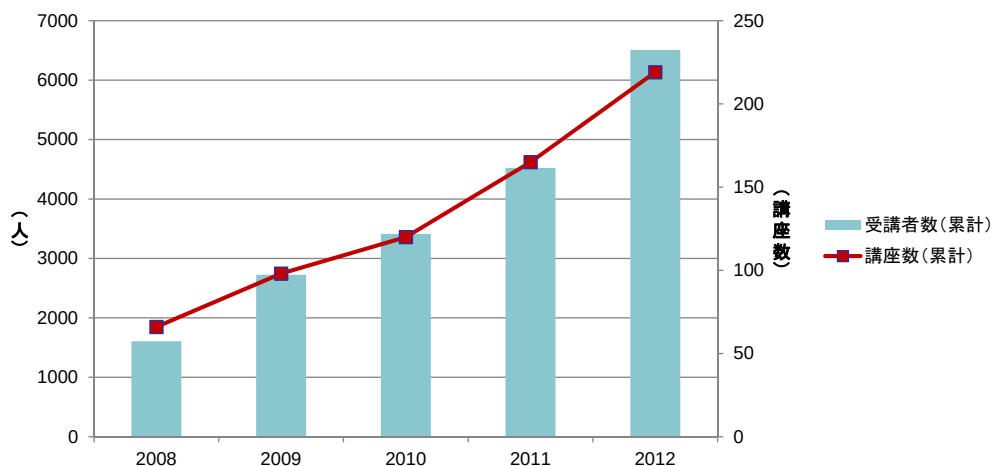
© Japan Patent Attorneys Association

2. 中小企業支援人材の育成

■弁理士は、5年間で70時間以上の研修を受けることが義務付けられている。
2012年度は約400の講座を実施した。

■弁理士を対象に知財経営コンサルティングの実務に関する研修を2008年度から2012年度で約220講座実施し、延べ約6500人が受講した。

知財経営コンサルティングの実務に関する研修



6

© Japan Patent Attorneys Association

- (1) 知財セミナー等への講師の派遣 (2013年度 178件)
- (2) 地方自治体との知財支援協定に基づく支援事業
(2013年度現在 17道県4市と締結)
- (3) 「特許出願等援助制度」及び「特許出願等復興支援制度」(2013年度 援助件数49件 約2,000万円)
- (4) 中小企業関係者を対象とした地域知財フォーラム
の実施(地方自治体との共催) (2013年度 3回実施)
- (5) その他
知財に関する助成金調査の公表や審査員の派遣
等